

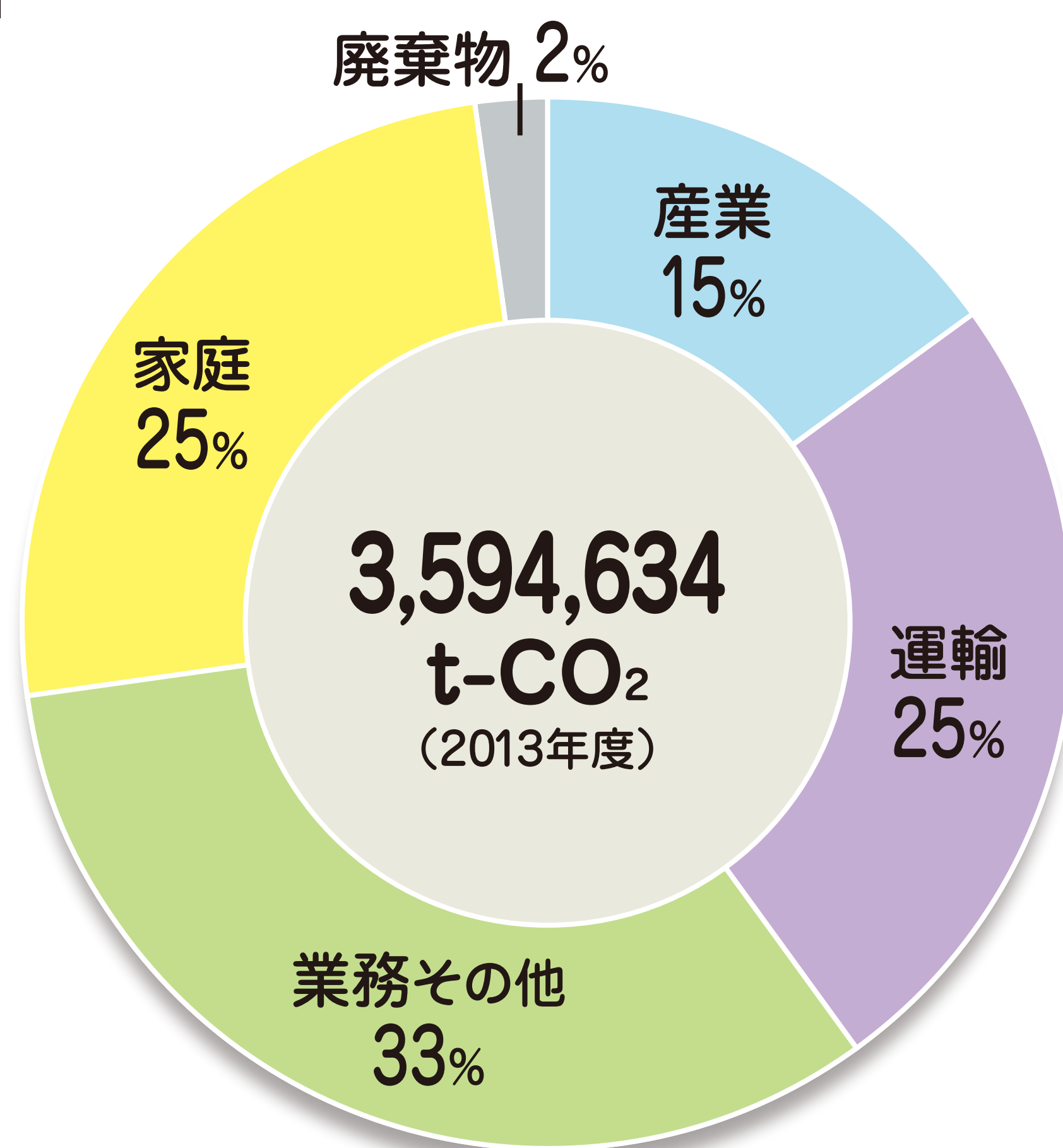
高松市地球温暖化対策実行計画

～次世代に 繋ぐたかまつ 低炭素～

高松市は国の地球温暖化対策計画の策定などを踏まえ、「高松市地球温暖化対策実行計画」を改定し、平成29年度から新計画をスタートさせています。

【高松市の部門別CO₂排出量の推移】

高松市の2013年度のCO₂排出量は約359万t-CO₂。1990年と比べて約1.37倍となっています。特に「家庭」は2.16倍、「業務その他」は1.97倍の大幅増。重点的に排出量抑制に取り組む必要があります。



【温室効果ガス排出量の将来推計】

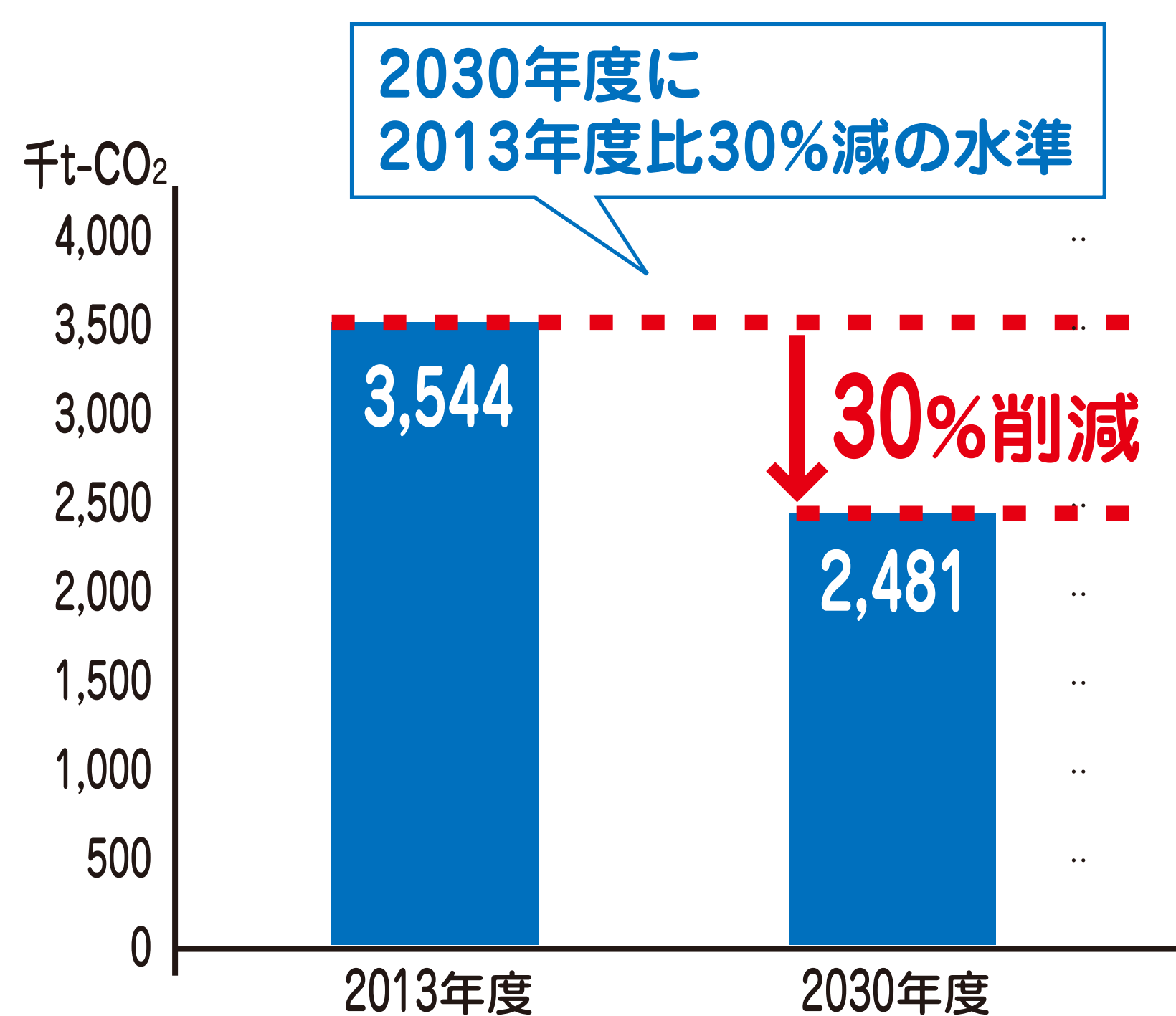
高松市の温室効果ガス排出量は2030年度に約2,575千t-CO₂になると推計され、2013年度と比べて約27%減少すると見込まれています。

*2015年度に変更された新算定方法によるものです。

【温室効果ガス削減目標】

温室効果ガス排出量の将来推計を踏まえ、2030年度に平成2013年度比で30%減の水準にすることを目標とします。

*2015年度に変更された新算定方法によるものです。



基本施策 ① 再生可能エネルギー等の利用促進

日照時間が長い本市の地域特性を生かし、太陽エネルギーの利用を促進するほか、廃棄物を焼却する際に発生する熱エネルギーの利用などにも取り組みます。



消化ガスを利用した発電設備[高松市東部下水処理場]

基本施策 ② 省エネ型ライフスタイル等の促進

CO₂の見える化を通じた省エネ行動や省エネルギー機器・設備の普及促進、環境性能に優れた自動車の普及促進などのほか、環境教育・環境学習や各種啓発展の開催などを通じた市民・事業者の環境への意識の向上を図り、環境負荷の少ない省エネ型ライフスタイル等の定着の促進に努めます。



高松市子ども環境学習交流会の様子

基本施策 ③ 低炭素なまちの実現

第6次高松市総合計画で述べられている、コンパクトで持続可能なまちづくりに加え、緑化・森林づくりの推進、一層のごみの減量・資源化などによる循環型社会の構築を推進し、低炭素なまちの実現に努め、将来的に脱炭素化を進めていきます。



高松市公用車の電気自動車